

# SDGsを意識した単元学習プログラムと個人テーマ探究活動の充実 ～マルチステークホルダーとの連携・協働を活かして～

## ～VUCA時代\*1を生き抜くための総合学習!～

### 【目標と活動】

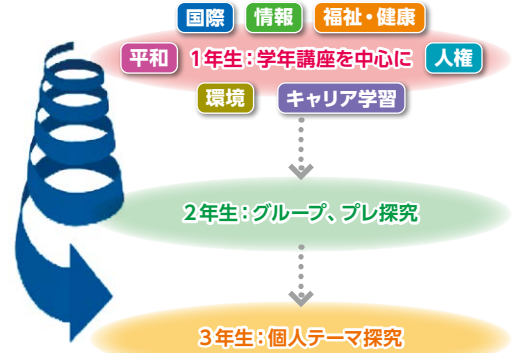
本校では、「持続可能な社会づくりへの意欲と関心をもち、自ら考え、行動できる生徒の育成」を目指し、総合的な学習の時間(ER\*2)の指導にあたっている。また、現代は「VUCAの時代」と言われるように、世の中の変化が激しく、過去の常識や成功パターンが通用しなくなってきた。このような時代を生きる上でも、「自ら考え、行動する力」は重要である。

これらの力を育成するために、本校では3年次の個人テーマ探究活動を見据え、3年間を見通したスパイラルな取り組み【インプット(第1学年)→プレ探究(第2学年)→個人テーマ探究(第3学年)】や、行政、NPO、外部・専門機関との連携を大切にしている。また、学習プログラム開発においては、校内研究主題との関連や教科指導の蓄積を生かし、SDGsを意識した社会課題への関心を高める講座制授業(平和、人権・福祉、国際、環境など)、実行委員形式を取り入れた生徒主体の取り組み、「アウトプット」(まとめ新聞、プレゼン)から「アウトカム」(市民講座、事業、商品化、人的交流)に留意している。各学年の取り組みは、前期末にER交換会\*3(学習成果発表会)で全校生徒・教職員・保護者・地域及び関係者とともに共有し、PDCAサイクルや「選択と集中」を意識したカリキュラム・マネジメントを行っている。

\*1 VUCA時代: Volatility(変動性・不安定さ)、Uncertainty(不確実性・不確定さ)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性・不明確さ)の頭文字からとった語。目まぐるしく変化し、予測不可能な現代を指す。

\*2 ER: Earth Rise(アースライズ=月の地平線から、地球が昇ってくる風景)の略で、本校の総合的な学習の時間を指す。この名称を2000年度から取り入れ、ER交換会は学習成果発表の場として2002年度から実施している。2019年度からは、3年生全員が個人テーマ探究・発表を行っている。また、全学年から成るER交換会実行委員会を組織し、企画・運営を行っている。

\*3 2020年度は、学年別/オンライン実施。



### 【育成を目指す資質・能力】

本校では、探究課題の解決を通して以下の資質・能力の育成を目指している。なお、これらの設定にあたっては、「ESDの学習指導過程を構想し展開するために必要な枠組み」(国立教育政策研究所2012)を参考にしている。

### 2020年度 総合的な学習の時間 年間指導計画

岡山大学教育学部附属中学校

学校教育目標	自主自律 豊かな心で たくましく	共通研究主題	学びの意義を理解し自ら学び続ける生徒を育成するカリキュラム・マネジメント	
本校の総合的な学習の時間の目標	(1) 課題解決に必要な知識及び技能を身に付け、探究的な学習のよさを理解できるようにする。 (2) 教科学習や自己の経験と関連付けようとして、見通しや根拠をもって探究の過程を整理して学習を進めることができる。 (3) 互いのよさを生かしながら、持続可能な社会づくりに参加・参画・貢献・寄与しようとする態度を育てる。 (4) ①～③を通して、持続可能な社会の形成者としての能力・態度を育む。	学習プログラム開発における留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>共通研究主題との関連、教科指導の蓄積を生かして</li> <li>SDGsとのつながり</li> <li>ESDの学習指導過程を構想し展開するために必要な枠組み(国立教育政策研究所2012)</li> <li>社会課題への関心を高める講座制授業</li> <li>3年間を見通したスパイラルな取り組み【インプット(第1学年)→プレ探究(第2学年)→個人探究(第3学年)】</li> <li>実行委員形式を取り入れるなど、生徒主体の取り組み</li> <li>「アウトプット」(まとめ新聞、プレゼン)から「アウトカム」(市民講座、事業、商品化、人的交流等)に</li> <li>行政、NPO、外部・専門機関との連携、協働</li> <li>PDCAサイクル、「選択と集中」</li> <li>非認知スキルの向上</li> </ul>	
探究課題の解決を通して育成を目指す資質・能力	<p>[知識]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然・文化・社会・経済は、それぞれに特徴があり、多種多様に存在していることを理解する。(多様性)</li> <li>互いに関わり合っていることを理解する。(相互性)</li> <li>物事には終わりがあり、限りがあることを理解する。また、こうした有限の物質やエネルギーを有効に使用していくことができる。(有限性)</li> </ul> <p>持続可能な社会は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公平・公正・平等であることを基盤にしていることを理解する。(公平性)</li> <li>多様な主体が互いに連携・協力することにより構築されることを理解する。(連貫性)</li> <li>一人一人がその責任と義務を自覚し、自ら進んで行動することが必要であることを理解する。(責任性)</li> </ul> <p>[技能]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調査活動を、目的や対象に応じた適切さで実施することができる。</li> <li>収集した情報を分類し、分かりやすい方法で表すことができる。</li> </ul>	<p>知識及び技能</p>	<p>思考力、判断力、表現力等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関心をもちに問いと仮説を設定し、見直しをもって、計画を立てることができる。(未来像を予測して計画を立てる力)</li> <li>必要な情報を、効果的な手段を選択して多様に収集することができる。(多面的、総合的に考える力)</li> <li>多様な情報を確かな根拠をもとに整理したり、深く分析したりすることができる。(批判的に考える力)</li> <li>相手や目的に応じて、論理的で効果的に表現することができる。(コミュニケーションを行う力)</li> </ul>	<p>学びに向かう力、人間性等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自他の意見や考えのよさを生かしながら、課題解決に向け、協働して学びあおうとする。(他者と協力する態度)</li> <li>多様な人、もの、ことなど自分とのつながりに関わり関心をもち、大切にしようとする。(つながりを尊重する態度)</li> <li>集団や社会に対して自主的、主体的に参加しようとする。(進んで参加する態度)</li> </ul>
1学年 年間50時間	<p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>休校中の取り組み</li> <li>レポート「多、私に気がなっているOO」</li> <li>「ガイダンス動画視聴「ERって何?」</li> <li>新聞記事から収集した情報をもとに～</li> </ul>	<p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>6月下旬～テーマ別講座</li> <li>6/24 ER情報(山陽新聞外出前講座)(1.5)</li> <li>7/1、2、8のち1日 ER平和(学区フィールドワーク)(2.5)</li> <li>7/13 ER共通(ESD、SDGsに関する講座)(1)</li> <li>8/26 ER環境(気候変動に関する講座)(1.5)</li> </ul> <p>7月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7/22 GIFT講演会(2.5)</li> <li>7/1または2 ER平和(岡山県生涯学習会)(2)</li> <li>7/1または2 ER平和(岡山県生涯学習会)(2)</li> </ul> <p>8月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>8月下旬～ERここ「心の病を学ぶ授業」</li> <li>オリエンテーション(0.5)</li> <li>9/31講演会(1)</li> <li>9/1責任による事前授業(1)</li> <li>9/2オンライン交流授業(地域事務所の方々)(2)</li> <li>9/23 ERプレ探究</li> <li>9/23 ER学年発表会(1.5)</li> <li>3年 ER 学年発表会に向けて(1.5)</li> </ul>	<p>9月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>9/9-9/15 職業体験 特別科履修(2)</li> <li>9/23-10/2 職業体験</li> </ul> <p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>10/10-10/14 後期ERガイダンス(1)</li> <li>10月 ER人権・福祉</li> <li>ハンセン病について</li> <li>ハンセン病調べ学習(1.5)</li> <li>映画「あん」視聴(1.5)</li> <li>オンライン長崎県生協訪問(1.5)</li> </ul> <p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>11/5-11/20 職業体験 後期科履修(2)</li> <li>11月下旬～ERキャリア</li> <li>岡山大学教育学部オンライン訪問</li> <li>オンライン訪問に向けて(2)</li> <li>オンライン研究訪問(1.5)</li> <li>職大訪問(1.5)</li> <li>まとめ発表会(1.5)</li> <li>進路学習(1)</li> </ul> <p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>12/23 GIFT講演会(1.5)</li> </ul> <p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1月～ER国際</li> <li>多文化共生プログラム(7.5)</li> <li>洛陽外国語学校との交流</li> </ul> <p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2年 ER 学年発表会</li> <li>ERキャリア</li> <li>ERプレ探究&amp;ERキャリア</li> <li>オリエンテーション(1.5)</li> <li>キャリア講演会(1.5)</li> <li>プレ探究(10.5)</li> <li>岡山大学教育学部オンライン訪問(3)</li> <li>まとめ(1.5)</li> <li>交換会(1.5)</li> <li>ER1年間のまとめ・振り返り(1.5)</li> </ul> <p>3月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3年 ER 学年発表会</li> <li>ERキャリア</li> <li>高校説明会(1.5)</li> <li>11/25卒業生によるオンライン講演会&amp;ライブ(2.5)</li> <li>進路練習等(12)</li> <li>ER1年間のまとめ・振り返り(1.5)</li> <li>10月～3月日本大震災に関連した授業(2.5)</li> </ul>	
2学年 年間70時間	<p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>休校中の取り組み</li> <li>プレ探究発表(1)2校(ワークシート2校)</li> </ul>	<p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>分散登校中の取り組み</li> <li>6月中旬～ER平和(岡山県生涯学習会)(2)</li> <li>6月中旬～ER平和(岡山県生涯学習会)(2)</li> <li>6/4 ハンセン病学習交流会(1)</li> </ul> <p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>6月中旬～個人テーマ探究</li> <li>個人テーマ探究計画作成(3)</li> <li>探究活動相互フィードバック(3)</li> <li>探究フィールドワーク活動計画(1.5)</li> <li>探究のまとめ、発表(6)</li> <li>9/23クラス発表会(1.5)</li> </ul> <p>7月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7/22 GIFT講演会(2.5)</li> <li>7/1または2 ER平和(岡山県生涯学習会)(2)</li> <li>7/1または2 ER平和(岡山県生涯学習会)(2)</li> </ul> <p>8月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>8月下旬～ERここ「心の病を学ぶ授業」</li> <li>オリエンテーション(0.5)</li> <li>9/31講演会(1)</li> <li>9/1責任による事前授業(1)</li> <li>9/2オンライン交流授業(地域事務所の方々)(2)</li> <li>9/23 ERプレ探究</li> <li>9/23 ER学年発表会(1.5)</li> <li>3年 ER 学年発表会に向けて(1.5)</li> </ul>	<p>9月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>9/9-9/15 職業体験 特別科履修(2)</li> <li>9/23-10/2 職業体験</li> </ul> <p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>10/10-10/14 後期ERガイダンス(1)</li> <li>10月 ER人権・福祉</li> <li>ハンセン病について</li> <li>ハンセン病調べ学習(1.5)</li> <li>映画「あん」視聴(1.5)</li> <li>オンライン長崎県生協訪問(1.5)</li> </ul> <p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>11/5-11/20 職業体験 後期科履修(2)</li> <li>11月下旬～ERキャリア</li> <li>岡山大学教育学部オンライン訪問</li> <li>オンライン訪問に向けて(2)</li> <li>オンライン研究訪問(1.5)</li> <li>職大訪問(1.5)</li> <li>まとめ発表会(1.5)</li> <li>進路学習(1)</li> </ul> <p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>12/23 GIFT講演会(1.5)</li> </ul> <p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1月～ER国際</li> <li>多文化共生プログラム(7.5)</li> <li>洛陽外国語学校との交流</li> </ul> <p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2年 ER 学年発表会</li> <li>ERキャリア</li> <li>ERプレ探究&amp;ERキャリア</li> <li>オリエンテーション(1.5)</li> <li>キャリア講演会(1.5)</li> <li>プレ探究(10.5)</li> <li>岡山大学教育学部オンライン訪問(3)</li> <li>まとめ(1.5)</li> <li>交換会(1.5)</li> <li>ER1年間のまとめ・振り返り(1.5)</li> </ul> <p>3月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3年 ER 学年発表会</li> <li>ERキャリア</li> <li>高校説明会(1.5)</li> <li>11/25卒業生によるオンライン講演会&amp;ライブ(2.5)</li> <li>進路練習等(12)</li> <li>ER1年間のまとめ・振り返り(1.5)</li> <li>10月～3月日本大震災に関連した授業(2.5)</li> </ul>	
3学年 年間70時間	<p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>休校中の取り組み</li> <li>三二探究「新型コロナウイルス感染症とSDGs」</li> <li>ER平和</li> <li>5/13安田福平さん講演会(1.5)(オンライン)</li> <li>5/27エルドリック博士講演会(1.5)(オンライン)</li> </ul>	<p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5月中旬～個人テーマ探究</li> <li>個人テーマ探究計画作成(3)</li> <li>探究活動相互フィードバック(3)</li> <li>探究フィールドワーク活動計画(1.5)</li> <li>探究のまとめ、発表(6)</li> <li>9/23クラス発表会(1.5)</li> </ul> <p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>6月中旬～個人テーマ探究</li> <li>個人テーマ探究計画作成(3)</li> <li>探究活動相互フィードバック(3)</li> <li>探究フィールドワーク活動計画(1.5)</li> <li>探究のまとめ、発表(6)</li> <li>9/23クラス発表会(1.5)</li> </ul> <p>7月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7/22 GIFT講演会(2.5)</li> <li>7/1または2 ER平和(岡山県生涯学習会)(2)</li> <li>7/1または2 ER平和(岡山県生涯学習会)(2)</li> </ul> <p>8月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>8月下旬～ERここ「心の病を学ぶ授業」</li> <li>オリエンテーション(0.5)</li> <li>9/31講演会(1)</li> <li>9/1責任による事前授業(1)</li> <li>9/2オンライン交流授業(地域事務所の方々)(2)</li> <li>9/23 ERプレ探究</li> <li>9/23 ER学年発表会(1.5)</li> <li>3年 ER 学年発表会に向けて(1.5)</li> </ul>	<p>9月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>9/9-9/15 職業体験 特別科履修(2)</li> <li>9/23-10/2 職業体験</li> </ul> <p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>10/10-10/14 後期ERガイダンス(1)</li> <li>10月 ER人権・福祉</li> <li>ハンセン病について</li> <li>ハンセン病調べ学習(1.5)</li> <li>映画「あん」視聴(1.5)</li> <li>オンライン長崎県生協訪問(1.5)</li> </ul> <p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>11/5-11/20 職業体験 後期科履修(2)</li> <li>11月下旬～ERキャリア</li> <li>岡山大学教育学部オンライン訪問</li> <li>オンライン訪問に向けて(2)</li> <li>オンライン研究訪問(1.5)</li> <li>職大訪問(1.5)</li> <li>まとめ発表会(1.5)</li> <li>進路学習(1)</li> </ul> <p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>12/23 GIFT講演会(1.5)</li> </ul> <p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1月～ER国際</li> <li>多文化共生プログラム(7.5)</li> <li>洛陽外国語学校との交流</li> </ul> <p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2年 ER 学年発表会</li> <li>ERキャリア</li> <li>ERプレ探究&amp;ERキャリア</li> <li>オリエンテーション(1.5)</li> <li>キャリア講演会(1.5)</li> <li>プレ探究(10.5)</li> <li>岡山大学教育学部オンライン訪問(3)</li> <li>まとめ(1.5)</li> <li>交換会(1.5)</li> <li>ER1年間のまとめ・振り返り(1.5)</li> </ul> <p>3月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3年 ER 学年発表会</li> <li>ERキャリア</li> <li>高校説明会(1.5)</li> <li>11/25卒業生によるオンライン講演会&amp;ライブ(2.5)</li> <li>進路練習等(12)</li> <li>ER1年間のまとめ・振り返り(1.5)</li> <li>10月～3月日本大震災に関連した授業(2.5)</li> </ul>	

\*表中の(数字)は授業時間数

# 地域やマルチステークホルダーとつながる平和教育 ～岡山空襲戦跡巡りとともに～



## 《目的と活動》

本校では、平和フィールドワークを通して岡山空襲を追体験し、戦争の悲惨さや平和な暮らしのありがたさについて考える機会をもち、第3学年における沖縄平和学習へとつなげている。

### 1年生

戦争体験者による語り部講演会 (2019 日笠俊男さん 2020 宮本南海子さん)  
岡山空襲展示室の資料を用いての学習  
附属学園近隣の戦跡巡り (玉井宮、大福寺、浄教寺、防空壕跡など)



### 2年生

戦争体験者からの聞き取り・レポート集発行  
戦争体験者による語り部講演会 (1・2年生合同)  
岡山市中心部の戦跡巡り (蓮昌寺、岡山城石山門跡、金刀比羅神社、岡山神社など)  
岡山平和祈念館訪問 ※班別自主研修  
岡山市戦没者追悼式参加 (有志生徒) ※2019年度のみ  
学校図書館特設展示 (ER平和実行委員)  
デジタル紙芝居上映会 (ER平和実行委員)



3年生のER沖縄に向けた事前学習  
ゲスト講師をお招きしての学年授業 (佐藤信彦さん、安田純平さん\*)  
\*新型コロナウイルス感染予防のため2020年度3年生に延期

### 3年生

Zoom活用オンライン講演会  
「シリアの人々とともに～人質40ヶ月からの自由～」(安田純平さん)  
「日米安全保障・沖縄基地問題～その現実と未来について考える～」(ロバート・D・エルドリッチ博士)  
ER沖縄宿泊学習を通じた実地授業と個人テーマ探究 ※2020年度は個人テーマ探究のみ

# 多様な視点で推進するキャリア教育 ～岡山大学・地元企業・非営利セクターの現場へ～

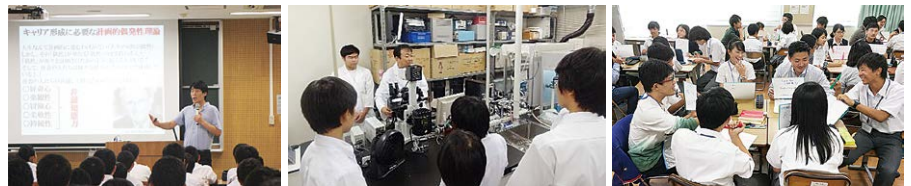


## 《目的と活動》

本校では、いわゆる進路指導・職業教育のみならず「多様なキャリアに関心をもち、自ら生き方を考え、その実現に主体的に取り組む力を育む機会」として、3年間を通じたキャリア教育に取り組んでいる。岡山大学、地元企業、非営利セクター (NPO / NGOなど) の3領域からなる、職場やフィールドの現場訪問を含むプログラムを通して、生徒のキャリア発達を支援している。

### 1年生

岡山大学教育学部訪問  
※2020年度オンライン実施  
・キャリアとは何か  
・学ぶとは何か  
・学び方について  
・研究室訪問



### 2年生

多世代交流授業「岡大附中生だっぴ」 ※2020年度中止  
(主催：NPOだっぴ、岡大附中 協力：岡大教育学部 参加者：おとな52名、大学生41名 (2019))  
職業人に学ぶ会 (ミニ講演会、パネルディスカッション)  
マナー講座  
3領域キャリアフィールド訪問・冊子 (訪問のまとめ) 発行 ※2020年度オンライン含むハイブリッド実施  
2019年度【岡 山 大 学】9学部109名 法・経済・理・工・農・医 (医、保)・歯・薬・環境理工学部  
【地 元 企 業】9事業所35名 ベネッセコーポレーション 中国銀行 おかやまコープ  
カンコーマナボネクト株式会社兼一般社団法人教育ソリューション研究協議会  
株式会社みづぶ 環境学習センター「アスエコ」 株式会社廣榮堂本店  
岡山放送株式会社 岡山市国際課 (友好交流サロン)  
【NPO/NGO】11団体34名 AMDA 社会開発機構 だっぴ タブララサ  
おかやまエネルギーの未来を考える会 ハートオブゴールド岡山  
岡山県ボランティア・NPO活動支援センター「ゆうあいセンター」  
ホームレス支援きずな 岡山ニャンとかし隊  
岡山県社会就労センター協議会 SGSG  
社会福祉法人恩賜財団済生会支部岡山県済生会



### 3年生

・主権者教育ワークショップ「みんなが主役」(原田謙介さん) ・地元ゲスト議員10名との交流会  
・東日本大震災追悼 お歌とお話の会 (シンガーソングライター・牛来美佳さん/福島県浪江町ご出身)  
・第1～2学年の学びを生かした進路指導 ・卒業式に向けて







## 人権・福祉

# 「こころを育てる授業」の推進 ～当事者団体・現場とのつながりを生かして～

### 《目的と活動》

本校では、統合失調症やうつ病などの当事者の方々と交流する学習プログラムを実施し、こころの不調や精神疾患についての知識を得ることで、病気を予防したり、自他の不調に気づき、周囲の人や相談機関などにSOSを発信したり、周囲に相談したりする力を育成するとともに、偏見・差別のない共生社会の実現を目指している。

#### 1年生

- ハンセン病学習プログラム
  - ハンセン病を知る（事前学習） ・ 映画「あん」視聴
  - 沢知恵さん講演会（2019） ・ 図書館特設展
  - 長島愛生園訪問 ※2020年度 オンライン実施
- 東日本大震災追悼 ドキュメンタリー映画  
「Life 生きてゆく」(笠井千晶監督) 鑑賞



#### 2年生

- こころの病を学ぶ授業 ER「こころ」
  - 実行委員及び関係者打ち合わせ会
  - ゲスト講師による学年授業  
田淵泰子さん（精神保健福祉士・LIFE代表）  
吉村優作医師（公益財団法人慈圭会慈圭病院）  
佐藤光源医師（元日本精神神経学会理事長・東北大名誉教授）
  - 学級担任による授業
  - 実行委員主催の当事者交流会（クラスごと）
- ※教員研修「メンタルヘルスリテラシー教育とは」(全職員対象)  
指導案検討会（当該学年教員）



#### 3年生

- ER個人テーマ探究

#### 全校

- 保健委員会による「こころの病」啓発運動
- SDGs領域横断型授業「住みやすい町づくりについて考えよう」

## 国際

# 多文化共生につながる英語・国際教育の実践 ～留学生やゲストとの交流を生かして～



### 《目的と活動》

本校の英語・国際教育では、様々な国出身の留学生との交流を通して、世界には多様な国や文化があることを知り、グローバル社会に対する興味関心を高めるとともに、他者とのコミュニケーションを大切に、相手の文化を理解しようとする態度を養うことを目指している。また、GIFT\*講演会では、講師に海外出身の方や海外経験のある方をお迎えし、グローバル社会における視野を豊かに広げる機会をつくっている。

\*岡大附属中窓会 Green International Friendship Teachers 基金

#### 1年生

- 岡山理科大学留学生との交流行事
- GIFT基金講演会（2019 バスネット・ナバラジさん 2020 トーマス・ファーストさん）
- 内閣府青年国際交流事業
- 日中オンライン青少年交流（岡山市～洛陽市 国際友好都市締結40周年事業）



#### 2年生

- SMS Seri Puteri 校（マレーシア）との学年交流
- Watoto（聖歌隊「ワトト・チルドレンズ・クワイヤ」）との交流（英語・音楽）
- GIFT基金講演会  
（2019 タカ大丸さん 2020 辰野まどかさん）
- SMK(P) SRI AMAN 校（マレーシア）との学年交流\*  
\*新型コロナウイルス感染予防のため中止



#### 3年生

- SMS Seri Puteri 校（マレーシア）との学級交流
- GIFT基金講演会（2019 原田謙介さん 2020 逢沢一郎さん）
- 岡山外語学院日本語研修生との交流行事



#### 全校

- Watoto 公演鑑賞（芸術鑑賞会）
- Watoto 公演楽屋ボランティア・通訳ボランティア（有志生徒）
- Watoto 帰国支援募金プロジェクト
- International Meeting (Summer / Winter) (NPO ICOI・岡山大グローバル人材育成院・有志生徒) ※2020年度オンライン実施
- トルコ・ギリシャ沖地震義援金プロジェクト「明日も友達」参加

# マルチステークホルダー連携による学びの充実

## [2019年10月3日 ER 交換会プログラム]

- 【時程】**
- ・開会行事、各学年代表による発表 (体育館) 9:00 ~ 10:00
  - ・展示・発表 (2・3年生教室・各展示場所) 10:15 ~ 11:45
  - ・まとめと振り返り (各教室) 12:00 ~ 12:45
  - ・閉会行事 (体育館) 13:35 ~ 13:45



### 特定非営利活動法人 だっぴ (武道教室)



中高生を対象にしたキャリア教育事業「中学生・高校生だっぴ」を行政・学校と協働して実施。延べ13市町村36ヶ所で、およそ2,400人の中高生に大学生や大人との多世代交流の機会を届けてきました。附属中学校でも10月9日にこのプログラムを実施する予定です!

### 特定非営利活動法人 AMDA 社会開発機構 (武道教室)



AMDA-MINDSは、岡山県に本部を構えるAMDAグループの一員で、貧困と社会的疎外に苦しむ地域の人々の生活向上に寄与するため、現在、アジア・アフリカ・中南米の7カ国において貧困削減や健康増進などSDGsの様々な目標達成に貢献する事業を実施しています。

### 特定非営利活動法人 岡山NPOセンター (武道教室)



私たちが最終的に目指すのは「豊かな市民社会の実現」。NPO・市民活動団体・ボランティア団体などに対して、相談や研修・啓発活動に関する事業を行い、ネットワークを構築しながら社会をよりよくしていきます。

### 特定非営利活動法人 おかやまエネルギーの未来を考える会 (武道教室)



子どもたちの未来に希望を残すためには気候変動をくい止め、持続可能な社会づくりが必要です。そのために、省エネをしつつ自然エネルギー 100%を目指し、活動しています。

### 独立行政法人国際協力機構 岡山県 JICA デスク (武道教室)



JICAは途上国の発展に寄与するため、様々な形の国際協力事業を行っています。私たちの豊かな暮らしと途上国で起きている課題には関連があります。ブースでは、青年海外協力隊事業をはじめ、JICAがどのような活動を行っているのかをご紹介します。この機会に世界と自分たちのつながりを知り、ともに生きる明日のためにどのようなことができるのか一緒に考えてみませんか?

### 岡山理科大学グローバル教育センター (武道教室)



当センターは、学内の国際交流を活発にすることで探究力の向上、多文化共生社会の構築及び留学生を岡大附中や新庄村に派遣し、地域と連携することで県内のグローバル人材育成に寄与することを目的に活動しています。

### 環境学習センター「アスエコ」(武道教室)



環境学習センター「アスエコ」では、環境に関する出前講座を300件以上開催しています。また、施設見学も受け入れており、中学生の職場訪問も受け入れています。当日は、出前講座の紹介と実際のプログラムの一部も展示します。

### 岡山市立東山公民館 (武道教室)



岡山市立東山公民館では、地域課題やESDなどの社会的課題などをテーマにした主催事業に取り組んでいます。そのひとつに「東山ESDクラブ」という活動があり、今年度の平和学習の中で附属中学校の皆さんにご協力いただきました。

## [ER個人テーマ探究: グッド・プラクティス(好事例)の紹介 ~持続可能な社会づくりに参加・参画・貢献・寄与~] (2020年度 第3学年)

### 町に必要とされる道 ~視覚障害者の視点から~

**問い:** 私達の町に必要とされる道とはどのようなもの?



**発信・貢献:** 現状把握のために「視覚障害者の視点から作成した地域の地図」を作成し、岡山市立操山公民館に自ら掲示を依頼、地域の方々へ広報・啓発。岡山市中区役所地域整備課による、点字ブロック修繕計画につながった。



**点字ブロック破損場所 歩いて調査 岡山大付東中の野中さん、地図作成**

岡山大付中 (岡山市中区東山) 3年野中真由美さん (15) が、高中1年生の時に視覚障害者の視点から地域の地図を作成し、点字ブロックの破損箇所を調査して地図を作成した。調査を支援する市は情報を基に修繕に乗り出し、1人の中学生の活動が実を結ぶようになった。

夏休みに利用して1カ月ばかりで地図を完成させ、盲点の多い岡山県立操山公民館に自ら掲示を依頼し、地域の方々へ広報・啓発した。

地図は約1.2平方メートルの大きさで、4カ所視覚障がい者や高齢者の視覚を補助する点字ブロックが埋め込まれている。また、点字ブロックの破損箇所を調査し、修繕を依頼する市は情報を基に修繕に乗り出した。

調査結果を基に、市は今年度、操山公民館 (岡山市) で修繕したところ、市の職員に依頼し、市役所が1カ所、修繕を依頼。調査のうち9カ所の修繕作業を進める。市役所が修繕作業は「調査だけでは修繕できないところもある。大まかに修繕箇所を把握して、修繕していく予定です。」

自分からプロジェクトの企画が実現したという野中さんは「思いとやる気によって以上の展開が実現できた。多くの人に気づきプロジェクトを応援してほしい」と話している。

(2020年12月31日付山陽新聞朝刊)

### ファッションを通じて地球と私たちの未来を考える

**問い:** なぜ今、「エシカルファッション」が注目されているのか?



**発信・貢献:** 市民と行政が連携して取り組む「岡山西総合公園 (仮称) 活性準備会事業「きたながせスープ」」で、地域や一般市民の方々に向けて野外プレゼンをしたり、SDGs啓発事業ビデオにインタビュー出演したりした。



(岡山大学 HP)